

いわみざわ



岩見沢駐屯地司令兼
第十二施設群長
渡邊 隆

岩見沢駐屯地及び関係者各位におかれては、それぞれご家族も含めて、清らかな新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

特に、いわゆるコンピュータ・二〇〇〇年問題に対応するため、部隊において即応の態勢を維持してくれた隊員諸官に対しては、紙面を借りまして心からその労を多しませ

す。地域或いは国レベルに大きな影響を及ぼす事案が発生しなかったことは、何よりの事であり、そのため官民間わず日頃から準備された関係者の努力の賜であったと思います。さて二〇〇〇年という新しい千年紀の節目を迎えましたが、陸上自衛隊の任務は特定の年に左右されるものではなく、過去から未来へ連続する時代の中にあります。奇しくも本年は、陸上自衛隊が発足してから五十年という年にあたります。この半世紀は、言わば、陸上自衛隊が存在するための年月でありました。数多くの先輩達、ご家族及び関係者の方々の協力と隊員諸官の献身的な努力が今日の組織を支えてきたことを忘れ



隊支 岩見沢 支隊 1-4 隊
隊友会 岩見沢 日自衛隊 駐屯地
編 岩見沢 駐屯地 村
印刷所 北海道 空知郡 栗山町 350
電 0126) 45-2721



地域の安全・発展と我が国の平和、そして国際社会の安定を次の世代に申し送ることを皆様と一緒に願ひ、かつ誓いながら、新たな年の始めにあたり考えているこの頃です。

困難な局面を前にした時、私たちが自信と誇りを持って任務を遂行する最大の要因は、まさに日頃の厳しい訓練の積み重ねであり、そして国民の皆様の暖かい励ましとご理解であることは、論を待ちません。

と出来ません。そして現在、陸上自衛隊は、「行動して評価される」時代を迎えていると言えるでしょう。陸上自衛隊が将来の日本、或いは国際社会にとって極めて重要でかつ困難な任務を果たすことが期待される、そのような時代に自衛官として勤務できることを、私たちは真摯な気持ちで考える必要があります。



岩見沢駐屯地司令兼
自衛隊協力会
会長 倉増 昭一

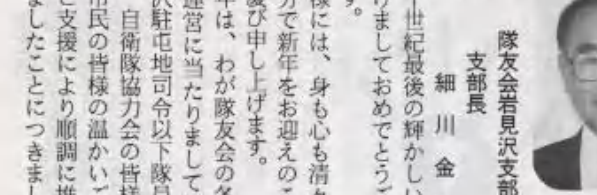
「信頼される」とともに災害時に於ても地域を守っていただける、精強で活動力みなぎる隊員皆様を積極的に支援するため、会員の拡充と組織の充実を図り、当連合会を更に発展させたいと考えておりますので、本年も変わらぬご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

明けましておめでとうございます。輝かしい新年を「二千年」という新鮮な響きの中で迎えられることに、心よりお慶び申し上げます。

年頭に当たり、自衛隊協力会岩見沢隊区連合会に対しまして、格別なるご支援とご協力を賜っておりますことに厚く感謝とお礼を申し上げますと共に、新しい年が「新世紀」を持って、新しい訓練に耐

え、平和を願ひ、たゆまぬ努力を重ねられている「精強部隊：自衛隊」が存在するからであります。この「頼もしい自衛隊」も、発足以来「五十年」という節目の年を本年迎える所でありませぬ。

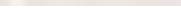
昭和二十五年に「警察予備隊」としてスタート以来「保安隊」「自衛隊」に改称され現在に至った訳であります。現在に至った訳であります。現在に至った訳であります。現在に至った訳であります。



岩見沢駐屯地司令兼
支部長 細川 金治

この編成は、全国では、平成十二年度までに一万五千名規模の即応予備自衛官で実施されるようになっており逐次改編が進められています。岩見沢駐屯地管轄でも、二十三名の方が即応予備自衛官に志願しています。当支部の紅一点であります大内摩矢会友もその一人であります。今後の活躍を期待したいと思います。

心から厚く御礼申し上げます。昨年、日米防衛力の新ガイドラインが国会で成立し、自衛隊では、有事即応体制の充実が図られ部隊の改編並びに一部の即応予備自衛官を主体とする改編が進められております。



☆栄光を讃えて

◎鈴木仁樹氏
「勲七等瑞宝章」に叙勲



平成十一年十一月三日秋の叙勲において隊友の鈴木仁樹氏(元 岩見沢駐屯地業務隊勤務)が防衛庁技官として永年勤務し、その優秀な勤務が認められ「勲七等瑞宝章」に叙勲されました。これは、隊友会岩見沢支部会員として久々の快挙であり、誠に喜ばしいことであります。

鈴木仁樹氏は、昭和三十一年四月一日、防衛庁技官として岩見沢駐屯地に採用されて以来、ポイラー係、ボ



◎浅沼裕市氏
「北海道社会貢献賞」を受賞

平成十一年九月七日に札幌市において、第四十九回北海道社会福祉大会が開催され、隊友の浅沼裕市氏(清丘園庶務課長)が社会福祉施設職員として、永年社会福祉の充実・発展に尽くされた功績により、北海道知事から「北海道社会貢献賞」が贈られました。

社会貢献賞は、ほとんどが施設長関係の方々が受賞しますが、浅沼氏のように職員が受賞するのは大変珍しいことです。それだけ、清丘園のために社会福祉の

イラー主任、ポイラー係長として三十八年間ポイラー業務一途に歩んでこられました。鈴木氏は、重労働を強いられた石炭ポイラーの過酷な時代から技術と知識を要する重油ポイラーまで、岩見沢駐屯地のポイラーの歴史とともに歩み、岩見沢駐屯地の隊員に快適な生活と勤務をしようとすために、凍てつく冬も酷暑の夏も、朝も夜中もなく勤務され、表に立つことなく裏方として支え続けてこられました。隊員が訓練・業務に邁進できたのも氏のお陰です。「この道一途」で多くの隊員を支えてこられた、永年にわたるご苦労が報われ、この度めでたく叙勲されましたことを心からお祝い申し上げます。

浅沼氏は、昭和四十一年に清丘園に勤務し、当初は指導課で指導員として施設利用者の援助にあたり、その後庶務課に移り、経理、福利厚生、保護者会など庶務全般にわたり仕事をこなし、施設全体の運営にも精通し、清丘園の発展に努力されてきました。

特に本年度は、環境整備事業の中核として企画立案し、清丘園の将来展望実現のために、尽力をされています。この度の受賞を心からお祝い申し上げます。

祝還暦(ミレニウム還暦)

二十一世紀への通行手形 西暦二〇〇〇年、また二十一世紀最後の年であり二十一世紀への扉を開く節目の年、二十一世紀を歩く年をめぐる還暦(生まれたい年の干支にもどる年、数え年六十一歳)を迎えられる隊友を紹介致します。

- 佐々木努氏 (15年1月8日)
 - 松本徹也氏 (15年1月15日)
 - 田村久雄氏 (15年2月6日)
 - 中村直之氏 (15年3月21日)
 - 金川聖治氏 (15年8月28日)
 - 兵井 弘氏 (15年11月26日)
 - 霧下降徳氏 (15年11月27日)
 - 梅津和幸氏 (15年11月30日)
- 以上、八名の方々がご健康で還暦を迎えられましたことに、心からお慶びを申し上げます。

人生の大半を自衛官として我が国の防衛という崇高な使命に捧げてこられた手、その手形(二十一世紀への通行手形)とともに、事務局へ寄せられましたコメントを紹介致します。

佐々木 努氏
記念の色紙有り難うございます。もう還暦か!と言う心境です。演歌調で行きますと「終着駅は始発駅」と言う所でしょうか。

自衛官定年、平成九年一月以降第一の人生として「空知しんきんビジネスサートビス(株)」にお世話になりました。六十歳定年と言うことで、西暦二〇〇〇年一月を待ちまして第二の人生を終えます。

健康は異常ありません。冬はスキー、夏は釣り等を楽しんでいきます。

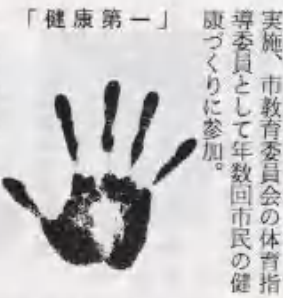
「終着駅は始発駅」



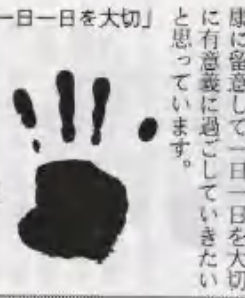
「健康第一」

趣味のスキーが中心の生活で各地に出没、日赤救急法指導員として年数回の講習会の実施、市教育委員会の体育指導委員として年数回市民の健康づくりに参加。

松本 徹也氏
健康第一に明るく笑顔をもつて趣味を生かし、欲張らず平凡な生活で、ミレニウム二〇〇〇を、そして二十一世紀へ!



中村 直之氏
人生の節目、心身ともに健康に留意して一日一日を大切に有意義に過ごしていきたいと思っています。



兵井 弘氏
西暦二〇〇〇年という大きな節目に健康で還暦を迎えることは大変嬉しく思います。これからは、仕事「岩見沢地域交流センター」を通じて地域社会に微力ながら貢献してゆきたいと思っております。

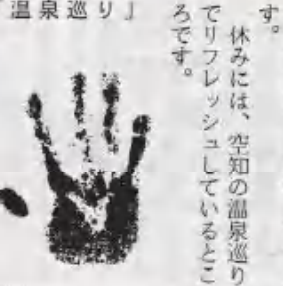
職場「岩見沢地域交流センター」で五年、ただ健康に感謝して仕事(メーブルロッジ)に、遊び(酒、釣り)に楽しく日々を送っています。



霧下 降徳氏

皇紀二六〇〇年に生まれ西暦二〇〇〇年に還暦を迎え、何かと記念の年に当たっている。三度目の成人式までガンバ

仕事と健康に恵まれ、毎日充実した日々を送っています。休みには、空知の温泉巡りでリフレッシュしているところです。



【隊友会岩見沢支部平成十一年度忘年会の開催】 隊友会岩見沢支部(支部長 細川 金治氏)は、恒例の忘年会を十二月十一日(土)に市内の「レストラン大地」において、会員六十六名、現職隊員十三名、併せて七十九名が参加して盛大に行われた。

午後六時小山会計理事の名司会により黒田副支部長の開会挨拶があり、最初に細川支部長がこれまでになく多くの隊友の参加と渡邊駐屯地司令を初め十三名の現職隊員のご参加を賜ったことに対するお礼の言葉を申された後に、本年しくなられた隊員及びご家族を紹介され「心からご冥福をお祈りします。」と哀悼の意を表され、続いて、誠に難しい状況下にある最近の社会、経済情勢にふれられ「今年一年間の嫌なことを忘れ、楽しい思い出だけを残り、新しい年に向かって健康で有意義に進みましょう。」と挨拶された。

次に、渡邊駐屯地司令が現職隊員を代表され、部隊の近況、これからの防衛、自衛隊と二〇〇〇年問題等について話されるとともに、部隊とOBとの緊密な連携が重要であり、普段の協力で感謝の意を述べられ挨拶された。

引き続き、安藤顧問の発声により乾杯し宴に入り、久しぶりに再会した同志、隊員と近況や現職時代の懐かしい思い出話を花を咲かせ、酒を酌み交わしながら楽しい一時を過ごした。

また、恒例の余興として、幹事の黒田副支部長企画の「ビンゴゲーム」が行われ、出される数字に手元のカードをのぞき込み、皆一喜一憂、和気あいあい楽しいゲームで宴を盛り上げた。

最後に、大竹副幹長の音頭で隊友会並びに駐屯地の益々のいやさを願いつつ万歳三唱で締め括り散会した。

【恒例のボーリング大会開催】 隊友会岩見沢支部(支部長 細川金治氏)は、十一月七日(日)に年度行事であるボーリング大会を十五時から「ポルタ、トーホーホール」で三十八名の会員と五名の現職隊員が参加して行った。

副支部長の黒田厚生班長から挨拶と実施要領の説明があった後、各レーンに分かれ、一斉に第一投が投げられると、レーンのあちこちでストライクのガツガツコースと共に歓声の拍手が起ります。ビンゴモードが一気に盛り上がった。久しぶりのボーリングとあってゲーターもあり、採点表を見ながら一喜一憂しての大会であった。

昭和四十年代ボーリング華やかかなりし頃の往年の名プレーヤー達も、今ではボールが意のままにならず、青春時代を思い起こし、年齢を忘れ、汗を流し、明るい笑顔で終始楽しい大会でした。

入賞は次のとおり 優勝 三百二十五点 川口和則氏 準優勝 二百九十八点 安保智晴氏 三位 二百九十七点 白根謙一氏 表彰式終了後場所を市内の「とんとん亭」に移し、恒例の懇親会を行った。懇親会は例年同じ場所の「とんとん亭」であるため、参加者は慣れたもので着席すると同時に焼き肉の準備を始め、一まず一杯、汗を流した後のノドをしを味わいました。

団戦技競技会

平成十一年十一月十八日から十八日の間、南恵庭駐屯地・南恵庭訓練場及び東千歳第一基本射場において平成十一年度団戦技競技会が行われた。戦技の種目としては、射撃・持続走・施設・後方の分野に分けて各施設群がしのぎを削り競技会が実施された。

射撃においては、年度当初から「一発必中」を念頭に置き訓練に励んだ結果、見事群対抗「優勝」を勝ち得ることができた。

施設戦は、施設中隊だけの参加種目で各施設中隊は、日頃の厳しい訓練を遺憾なく発揮し測量・地雷探知において他の施設群を寄せ付けることなく圧倒的な勝利を得た。

後方戦技は、車両操縦・通信・らっぱ・炊事と四部門に分かれて実施された。我々自衛官にとって必要不可欠な分野でもあり、十二群の各中隊の代表は、「車両操縦」の種目では、安全確実な走行に心がけ着実に得点を稼いだ。「通信」は、「必通の信念」に基づき長い演習間で、つちかった

結果がそのまま群対抗の部で優勝することができた。「ラッパ」においても駐屯地の国旗掲揚・降下の際各中隊持ち回りでラッパ吹奏をした成果が現れた。特に、第三三七施設中隊が施設中隊の部門で観衆を魅了し堂々の第一位となった。「炊事」は、自衛官の生命線であり活力の源となるため各中隊は真剣に取り組み示されたメニューに全力を注ぎ、その中でも第三三五施設中隊が第一位に輝いた。



2000年への抱負

「新年に向けての抱負」
第三三七施設中隊
陸士長 大内 真治



今年には自分にとって大事な年になると思う。昨年十二月に結婚し、今以上に頑張らなければならぬ。そして今までは、自分自身に甘えがありましたが、結婚を期に今一度自分を締めたい。そして、若手の陸士を引っ張り、作業は迅速・確実に行動しかつ、自分より下の陸士を指導し手本になれる様な隊員になりたい。

次に、今年における最大の目標である陸曹候補生になり陸曹になることだ。これは、どうしてもならなければならない。結婚したという事柄は、一人ではないということであり、安定した生活を手にしなければならない。そのためには、陸曹になる必要がある。そのためには、計画的に勉強をし、自分を追い込みようにして、自分に負けないように頑張りたい。

新年に向けては、自衛隊に入隊してからは一番の勝負の年だと思いたい。

私は、新年を迎えるにあたって一つの目標を立てました。しかも、今年、年男という事で目標を立て直す良い区切りになるのではないかと考えます。そこで今年こそは訓練等を通じて「自分の意見、主張をはっきりさせたい」と思っています。私は今年で陸曹三年目に入ります。本来この様な目標は陸曹に昇任する際に立てる目標だと思えます。私も陸曹に昇任する際に立てたのですがどうしても先輩方の意見にうなづき、頼ってしまう面があり、なかなか積極的に前に出て行くことができませんでした。しかし今年こそは自分の意見をはっきりさせ、陸曹という立場から積極的に先頭に立つて行かなければならないと思えます。そのためには失敗を恐れず自分の意見が、結果的には正なのか負なのかは別にして自分の意見、考えを述べることが大切なのではないかと思えます。自分の意見や考えを述べ、その意見が採用され結果を出すことによって仕事や訓練において陸曹であるという自覚と自信が湧いてくるのだと思えます。自信が付くことによって今まで先輩方に頼っていた面を改善し、積極的に意見を出せるように、先頭に立つて行きたいと思えます。今年で陸曹三年目、今までの自分を変え、ステップアップしなければならぬ年だと私は思っています。



皆様新年明けましておめでとうございませう。輝かしい西暦二〇〇〇年、二〇世紀最後の年の節目とする良き千支に当たり、三度目の年男を迎えることが出来ました。早いもので三十六年の間、人生の約半分色々な物事を体得させて頂きました。そして十人十色それぞれの人生の先輩、同期、後輩に出会えたり、悲しい別れを経験し、まるで樹木の年輪のように体の全身に印されたような気が致します。南国酷暑沖縄の地より、厳冬多雪のここ若見沢に渡道して約三年も左もわからずとまどっている私に、親切丁寧にアドバイスをしてもらった第十二施設群の隊員の皆様は、なんて人情の厚い人達なんだらうとつくづく痛感しました。



さて新年の抱負は、昨年の反省もふまえて目標を数字で評価するならば、今年には六十点の時点で到達できず新年の新たな決意につきましては、昨年同様、迅速な指揮・統率を目標におき、小部隊の指揮官としての地位役割を認識し、あらゆる直下面下においての状況判断や作業指揮を瞬時に出来る様日常の訓練において精進する所存であります。最後にこれまで何事もなく、年男を迎えられたのもひとえに、温かい愛情で人生の厳しさを、人としての情を教えてくれた両親に感謝すると共に、妻や息子の良き理解者として、苦業を共にしたい。「一家の主人であり大黒柱として！」

「ステップアップ」
第三三五施設中隊
三等陸曹 細野 貴志

自衛隊退職者雇用協議会
岩見沢支部
事務局：岩見沢商工会議所内
支部長：武 藏 信 一
TEL：0126-22-3445

千葉電気工事株式会社
代表取締役 **千葉 嘉男**
岩見沢市東山町22番地71
電話(0126)24-4567番

お二人の旅立ちを、真心のおもてなしでご祝福いたします。
Do Wedding
IWAMIZAWA
HEIANKAKU
岩見沢市東山町22番地71 TEL:0126-22-4881

防衛庁職員家族団体障害保険
防衛庁共済組合集団スーパーガン保険
弘濟企業
所長 **松村正司** (滝川駐常駐)
0125-22-241 内線384

医療機器・理化学機器
株式会社 ムトウ
取扱品目 医療機器・理化学機器・ME機器・病院設備
放射線機器・FAX・コピー機・写真業務・歯科器械
福祉機器・介護用品
代表取締役 **田尾 延幸**

東京海上火災保険株式会社
東京海上あんしん生命保険株式会社
代理店 赤山総合保険事務所
赤山 登
事務所
〒068 岩見沢市上幌向南1条2丁目1247-27
電話 0126-28-3849 同FAX
支社
〒068 岩見沢市2条西6-9(武田E4)
電話 0126-25-2031(代表)

人事往来

◎栄光

【第十二施設群】

*一等陸尉へ

群本部

二尉 井上 俊弘

第三五施設中隊

二尉 平田 昭浩

*陸曹長へ

本部管理中隊

一曹 田端 一美

第三二施設器材中隊

一曹 荒井 朝成

一曹 宇田川 雅美

*一等陸曹へ

本部管理中隊

一曹 白澤 正実

第三三六施設中隊

二曹 青木 広幸

第三三七施設中隊

二曹 中村 信之

*二等陸曹へ

本部管理中隊

三曹 谷脇 学

第三三六施設中隊

三曹 片山 修司

第三三七施設中隊

三曹 在原 源司

第三四二施設中隊

三曹 森田 哲也

第三二二施設器材中隊

三曹 吉田 重孝

*三等陸曹へ

本部管理中隊

陸曹候補生 多田 友則

第三三五施設中隊

陸曹候補生 監物 貴宣

第三三六施設中隊

陸曹候補生 樋口 信治

第三三七施設中隊

陸曹候補生 佐々木 正則

第三四二施設中隊

陸曹候補生 佐藤 三和

陸曹候補生 近迫 真和

陸曹候補生 小山田 正志

第三〇二坑道中隊

陸曹候補生 上村 和秀

陸曹候補生 松坂 肇貢

【業務隊】

*二等陸尉へ

三尉 長堀 信光

*陸曹長へ

一曹 川上 茂二

*一等陸曹へ

二曹 番井 薫

*二等陸曹へ

三曹 松平 直樹

【第三二七会計隊】

*陸曹長へ

一曹 宮本 元

*二等陸曹へ

三曹 千田 弘史

三曹 道下 安彦

永年の勤務
ご苦労様
でした

群本部
3等陸尉 板谷 孝志
就職先 北海道ハイウェイセンター



11年11月6日付

業務隊

陸曹長 佐々木 博文
就職先 北海道ハイウェイセンター



11年11月1日付

Happy Birthday
こんにちわ
赤ちゃん



次女 桃花ちゃん
11月16日



長女 のどかちゃん
11月9日



一曹 深山 生雄
長男 雄介くん
12月28日



第三三七施設中隊
二曹 石井 篤
次女 美音ちゃん
10月8日



第三〇二坑道中隊
二曹 西野 孝一
長男 蒼太郎くん
11月1日



本部管理中隊
三曹 坂梨 仁
幸 恵さん
10月12日

結婚
おめでとう



第三三六施設中隊
三曹 木村 亮一
奈津美さん
11月17日



第三三七施設中隊
三曹 三浦 隆
麻 美さん
12月11日



陸士長 大内 真治
摩 矢さん
12月4日

ゆたかな明日へ
明治生命
岩見沢営業所 電話 22-1637
担当 村山 利江

本堂建設工業
株式会社
本社 068-21 TEL 010267-2-7900
三笠市岡山369番地1 FAX 01267-2-9858
札幌支店 〒003 TEL 011-861-1381
札幌市白石区本通り南1の8 FAX 011-865-0034
石狩支店 〒061-32 TEL 0133-73-3111
石狩市花川南1条1丁目 FAX 0133-73-0757

豊かな味、いこいの広場
信頼できる式場で安心の結婚式
目井グリーンランド
ホテル サンブラザ
〒068-0004 岩見沢市4条東1丁目6番1号
TEL 0126-23-7788

110周年の朝日生命です。
朝日生命
〒067-0074
江別市高砂町4-3
朝日生命江別営業所
電話 011-384-5537
担当 堀内 千鶴

あなた次第
リスク個別引換特約
常駐職員 深澤 隆子
0126-22-1001 (内線 388)

大きな安心とゆとりのプラン
MyFamilyA
家族を守り、明日を生きる
担当 田村 純子 内線 338
小川 洋枝

オール電化マンション
レジェンド
(有) エイ
連絡先: 岩見沢市6条西7丁目
☎ 22-0087

車の事ならなんでも相談
中古車販売 車検整備 板金塗装
日動火災保険代理店
大和マイカーセンター
代表 吉田 金清
マイカーセンター 岩見沢市9条西21丁目1-1
TEL (0126) 25-2024
自宅 岩見沢市北2条西20丁目26
TEL (夜間) 24-4576
携帯電話 080-275-7278

人材派遣業・メンテナンス・警備業
ビル管理資材・インテリア
はしもと商事株式会社
本社/岩見沢市駒園5丁目6
☎ (代) 22-5546
FAX 23-0474
営業所/栗沢・北村